

第六十五回帝國議會
衆議院

製鐵所特別會計法廢止法律案委員會會議錄(速記)第十五回

會議

昭和九年三月十九日(月曜日)午後一時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 横川 重次君

理事田尻 生五君 理事田島勝太郎君

加藤鐵五郎君 春名 成章君

青田 勝晴君 永田 良吉君

荒川 五郎君

三月十九日委員田中貢君辭任ニ付其ノ補關トシテ荒川五郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

陸軍參與官 石井 三郎君

商工政務次官 岩切 重雄君

商工省鑛山局長 福田 庸雄君

商工書記官 新倉 利廣君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 樋口 典常君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案(政府提出)

○横川委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス——

永田君

○永田委員 先日御願シテ置キマシタ統計

書ニ依リマス、私ガ其際申上ゲマシタ通り、新ニ鑛區ノ探掘、試掘等ノ出願者ガ、非常ニ増加致シタノデアリマス、是ハ洵ニ結構ナコトデアリマス、尙ホ分析ノ方モ、探掘ヤ試掘ノ件數以上ニ増加致シテ居リマス、一例ヲ申上ゲマス、昭和四年ニハ二

千四百三十六件アツタノガ、昨年度即チ昭和八年ニ於テハ、一萬三百六十件ニ増シテ居リ、約四倍ノ増加ニナツテ居リマス、又昭和七年ニハ六千件アツタノガ、八年ニハ一萬件デスカラ、大シタ増加デス、斯様ニ四倍ニモ俄ニ増加致シマス云フト、隨テ分析ノ方ノ主任ノ數ヲ増ストカ、或ハ人夫等ヲ増加シナケレバ、完全ナ分析ノ結果ハ如何

ナモノカト怪シマレルノデアリマス、ソレ

デ一面カラ申シマス、鑛山監督局等ニ於

テ、俄ニサウ云フ方面ノ經常費、臨時費モ、

豫算表ヲ見ルト、一向増加サレタヤウナ傾

向ヲ見受ケヌノデアリマス、是ハ甚ダ面白

カラスコトデアリマス、今回「ニッケル」コ

バルト」石膏等ヲ、新シク加ヘラレルヤウ

ニナツタ以上ハ、隨テ探掘權トカ、試掘權ノ

取扱、尙ホ分析ノ取扱等モ、一層ノ増加ヲ來

スモノト信ジマスガ、商工當局ニ於ケルマ

シテハ、從來ノ鑛山監督局ニ、モット分析ノ

主任等モ増シ、又ソレニ關係ノアル各專門

ノ技師等モ新ニ置カレマシテ、尙ホ又積極

的ニ、日本内地ニ珍シイ鑛物等ガ出タ場合

ニハ、鑛山監督局ノ方カラ、進ンデ地質ノ

調査ヤ、鑛區ノ調査ニモ御出デニナルヤウ

ニ、尙ホ又中央ニ今一箇所中央分析所ト云

フモノヲ置イテ、日本内地ハ勿論ノコト、

臺灣、朝鮮、滿洲國等ノ、東洋一帯ノ鑛物

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

中央卸賣市場法中改正法律案(藤田若水君外二名提出)

鑛業法中改正法律案(政府提出)

度量衡法中改正法律案(荒川五郎君外十五名提出)

度量衡法中改正法律案(東武君外六名提出)

計理士法中改正法律案(世耕弘一君外二名提出)

百貨店法中改正法律案(野田文一郎君外二名提出)

小賣店法中改正法律案(眞鍋儀十君外三名提出)

大正十五年法律第二十四號中改正法律案(地方

稅ニ關スル件)(野田文一郎君外二名提出)

ヲ調査シテ戴ク、是ハ甚ダ皮肉ナヤウナコ

トヲ申上ゲルヤウデアリマスケレドモ、私

ハ鑛物ト火山ト云フコトハ、最モ關係ガ深

イト思フノデアリマス、而シテ日本ハ噴火

山上ニ踊ラシテ居ル國民デアルト云フコト

ヲ言フ人ガアリマスガ、ソレハ一面カラ云

フト、日本ハ世界ノ一大鑛鑛爐デアリ、一

大試驗管デアルト言ハネバナラス、各鑛物

ノ種類ハ殆ド日本内地ニ無イモノハナカラ

ウト思フ、ソレヲ今迄ノ學者ハ唯西洋ノ翻

譯バカリ見テ、日本ニハ「ニッケル」モ無イ

ト云フコトヲ最近マデ言ウテ居ッタ、近頃ハ

四國デモ、山口デモ、私ノ九州地方ニモア

ル、又朝鮮ニモ臺灣ニモアル、サウ云フヤウ

ニ從來ノ學者ガ無イト否定シテ居ッタモノ

ガ、近頃段々現ハレテ居ル傾向ニ照シテモ、

私ハ日本内地ノ國土ハ洵ニ各種ノ鑛物ヲ含

ンデ居ル、世界ノ有リト有ラユル鑛物ハ日

本國內ニアリト云フ意味カラ、日本全體ガ

世界ノ立派ナ鑛鑪デアルト思フノデアリマス、尙又分析上ノ試験管デアルト思フノデアリマス、此意味カラ、セメテ東京ノ鑛山監督局ニ併置スルカ、或ハ商工省直屬ノ中央分析所ト云フモノヲ置イテ、先刻申上ゲマシタ日本内地ハ勿論、植民地デモ、或ハ東洋一般ノ各鑛物ニ付テ適切ナル分析ヲ致シ、サウシテ鑛山ノ産業ノ進展ヲ圖ッデ戴キタイ、是ハ先日私ガ申上ゲマシタ分析ノ件數カラモ、尙又當局ハ産金獎勵等デ分析料ヲ安クサレマシタ、其結果ガ現ハレテ結構ナコト、思ヒマスガ、分析料ノ値下ヲサレル位ナ御勇氣ガアルナラバ、斯ウ云フ風ニ出願件數モ、分析ノ方モ増シテ來タノデアリマスカラ、増シテ來タノニ向ッデハ、ソレダケノ用意ガナケレバナラス、其用意ガ、多少商工省ノ方デ御遠慮サッデ居ルヤウナ氣ガ致シマスカラ、斯ウ云フ費目ハドシドシ、斯ウ云フ例證ヲ大藏省當局ノ方ニ突付ケラレテ、來年度ノ豫算若クハ追加豫算等ニ於テ、是ガ實現サレンコトヲ希望スル次第デアリマス、私ハ以上商工省ニ對スル所ノ質問ヲ致シマシテ、尙ホ希望ヲ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、商工省ノ方ハ先ヅ此程度デ措キマシテ、此問題ハ獨リ國家産業ノ立場バカリデハナイ、私ハ「ニッ

ケル」ノ如キハ、國防上ニ非常ニ重大ナ意義ガ含マレテ居ルト思フノデアリマス、彼ノ石油業法案ノ如キ、又此鑛業法ノ改正法案ノ如キモ、矢張今年議會ノ初メニ提案サレタ即チ陸海軍ノ數億圓ノ國防費ト、鑛業法ノ改正案竝ニ石油業法案ハ、私ハ密接ナ關係ノアル案件デアルト思フノデアリマス、其意味カラ、一應軍部當局ノ此改正案ニ關スル所ノ御所見ヲ承ッテ置ク必要ガアルト思ッテ、御伺スル次第デアリマス

○岩切政府委員 永田委員ノ御質問竝ニ御希望ヲ承ッテ譯デアリマスガ、丁度御説ノヤウニ、産金獎勵ハ現今我國ノ非常ナ重要ナ問題デアルコトハ、御説ノ通りデアリマス、ソコデ商工省ト致シマシテモ、只今永田委員カラ御話ノアツタ其御趣旨ノ事ヲ、是非努力シヨウト思ッテ、非常ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、本年度ノ産金獎勵費ノ中ニモ、丁度今御希望ニナリマシタヤウナ、分析ノ方ヘ廻ス金モ多少ハ見込ンデ居ル譯デアリマス、尙ホ金山ノ精鍊所其他ニ補助ヲ出ストカ云フヤウナ事モ、矢張り同ジヤウナ意味デアリマスガ、只今御希望ノヤウナ事モ、是非吾々トシテモヤリタイト考ヘテ居リマス、工業試験所ニ於テモ分析ノ事ヲ、モット大規模ニヤルト云フコトデ、曾テ豫算ヲ要

求シタコトモアツタヤウデアリマス、併シ色色ナ都合カラ、マダ實現ノ運ビニ至ッテ居リマセスガ、吾々當局トシテハ、此主張ヲ更ニ將來モ強ク主張シマシテ、御希望ノヤウナ事ヲ達スルヤウニ致ス考デゴザイマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○永田委員 序ニ御尋シテ置キマスガ、此法案ガ通過シテカラ後デ、朝鮮ニ關スル鑛業法ノ件ハ、勅令カ何カデ、内地ト朝鮮トハ同ジ時期頃ニ御取扱ヲナサルモノデアリマスガ、或ハ時期ガ遅レマスカ

○福田政府委員 朝鮮ノ鑛業法ハ、内地ノ鑛業法ト別個ノ法令デヤッテ居リマシテ、今問題ニナッテ居ル鑛業權ニ付キマシテハ、現ニ朝鮮ノ鑛業法ニ於テハ、鑛業法上ノ鑛物トシテ取扱ヲ受ケテ居リマス、此鑛業法ノ改正ハ、朝鮮ノ鑛業法令ノ改正ト、直接ノ關係ハゴザイマセス、一般的ノ鑛業行政ニ付キマシテハ、ソレノ協議ヲシテヤッテ居リマス、法律關係ニ於キマシテハ、直チニ朝鮮ノ鑛業法規ニ、今回ノ内地ノ鑛業法ノ改正ガ影響ハナイノデアリマス

○永田委員 私ハ餘計ナ心配カモ知レマセスガ「ニッケル」業ヲ營ム者ハ、矢張り日本内地バカリノ鑛業資源デハ面白クナイ事ガアリマス、朝鮮ニハ現ニ「ニッケル」ノ鑛區

モアルト云フコトヲ承ッテ居リマス、或ハ鑛業家ガ仕事スル場合ニ、内地ト朝鮮ト一緒ニ——取扱ハ無論別デセウケレドモ、法令ノ實施等ハ餘リニ年限ガ遅レナイ方ガ、取扱上調子ガ良クハナカラウカト思ヒマス、サウ云フ點ハ何等支障ハナイモノデセウカ、念ノ爲ニ御尋シテ置キマス

○福田政府委員 鑛業法規其他一般法規ノ統一ノ問題デゴザイマスガ、朝鮮ノ鑛業ニ付テハ、又朝鮮特有ノ事情モゴザイマスノデ、全然同ジ法規ニ依ルト云フコトモ困難デアルト思ッテ居リマスガ、御話ノ通り同ジ鑛業權者ガ内地デモヤリ、又朝鮮デモヤル、斯ウ云フコトモアリマス、又ソレノ朝鮮内地デ有無相通ジ、相補ッテ鑛業全般ノ發展ヲ圖ラナクチャナラス、斯ウ云フコトモゴザイマスノデ、現ニ相當双方ノ鑛業行政ニ付テハ、連絡統制ヲ保ッテヤッテ居リマス、毎年開キマス鑛山監督局長會議ニ對シマシテモ、朝鮮ノ鑛業行政ノ代表者ト云フヤウナ方——朝鮮バカリデハアリマセスガ、臺灣ヤ樺太ノ方モ集ッテ戴イテ、ソレノ協議ヲシテヤッテ居リマス、又法規ノ改正其他ニ付キマシテモ、必要ガアレバ更ニ協議ヲ遂ゲマシテ、ソレノ齟齬スルコトノナイヤウニ、今後ニ於キマシテモ十分ノ連絡ヲ執ッテ

ヤッテ行キタイ、斯ウ云フ所存デ居リマス

○永田委員 商工省ニ關係ノアル質問ハ、之ヲ以テ打切りマシテ、他ノ委員ノ方ニ御譲リシタイト思フノデアリマス、唯軍部當局ノ關係ヲ、此際簡單デモ宜シウゴザイマスカラ、承ッテ置キタイト思ヒマス

○石井政府委員 永田君只今ノ御質問ニ御答致シマス「ニッケル」「コバルト」ト云フヤウナモノハ、我國ニ於テハ、其資源ガ非常ニ僅少デアアルノデアリマス、ノミナラズ陸軍ト致シマシテハ、砲及彈丸ノ製造上ニ於テハ、特殊鋼ノ材料トシテ、軍事上最モ絶對ニ必要デアルト云フコトヲ、御答申上ゲテ置キマス

○永田委員 只今ノ御答辯デ分リマシタカラ、私ノ質問ハ是デ打切りマス

○横川委員長 委員外ノ樋口君ガ今來マスカラ、チヨット御待チ下サイ——委員外ノ樋口典常君カラ質疑ノ御希望ガアリマス、此際之ヲ許シマス——樋口君

○樋口典常君 今鑛業法中改正法律案ガ提出サレテ居ルヤウデアリマスガ、私共年來鑛業陷落地ノ補償ニ關シテ、何等カ鑛業法ニデモ規定サレルカ、又ハ單行法デモ設ケラレテ、陷落地ニ對スル補償方法ヲ規定セラレルカ、要スルニ鑛業、殊ニ石炭鑛業デ

アリマスガ、石炭採掘事業ガ段々進ンデ行

クニ從ッテ、必然之ニ伴ウテ陷落地ガ出來ルノデアリマス、此陷落地ハ、耕作地ハ無論デアリマスガ、道路、灌漑用水、其他飲料用ノ井戸、各方面ニ於テ多大ノ損害ヲ蒙ッテ、洵ニ悲惨ナル狀態ニ相成ッテ居ルノデアリマス、是ハ商工省、農林省等ニ於テモ、或ハ鑛業者カラ相當出金セシメテ、適宜補償等ノ方法ヲ講ジテハ貰ッテ居リマス、又農林省邊リニ於テモ、時局匡救或ハ開墾助成ト云ツヤウナ趣旨デ、相當ノ事ハシテ居ラレルノデアリマス、ケレドモ此被害ノ全體カラ云フト、無論一部分デアッテ決シテ完全トハ申サレマセヌ、ソコデ此事ハ、モウ既ニ六十四議會ニ於テハ建議案モ提出シ、

滿場一致デ通過シテ居ル、又本年ハ豫算委員會ニ於テモ、相當要望シテ居ルノデアリマス、又之ニ付テ速ニ委員會デモ設ケラレテ、適當ナル方策ヲ立テ、戴キタイト云フ建議案モ、本年ハ出シテ居ル仕末デアリマス、何レノ時ノ政府委員ノ御答辯ニ依リマシテモ、無論御同情ヲ以テ、何トカセネバナラス、急イデ何トカスルコトニ考ヘテ居ルト云フコトデアアルノデアッテ、固ヨリ當局ニ信頼ヲ致シテ居ル譯デアリマス、併ナガラ既ニモウ長イ間ノコトデアッテ、私共カラ

申セバ、私共即チ地方ノ被害ヲ蒙ッテ居ル

方ノ側カラ申セバ、何モ此石炭採掘事業ニ利害ノ關係ヲ有タナイ地方民、多クハ農業者ガ、其處ニ偶、石炭ガアツタト云フコトデ、非常ナ悲惨ナ目ニ遭遇シテ居ルノデアリマス、是ハ必然起ルコトデアッテ、成程法制上ナドカラ考ヘレバ、無過失補償ナドノ規定ニナルト餘程面倒デスカラ、サウ簡單ニハ行カナイ、ソレハ成程サウデアリマセウガ、何モ石炭採掘ナドニ利害關係ヲ有タナイ者ガ、政府ガ石炭採掘ヲ許シタ爲ニ、必然起ッテ來ル其損害ダケハ蒙ル、サウシテ何等法律上ノ救済ガナイ、一面カラ云ヘバ、所有權ナドヲ憲法アタリデ保障サレテ置イテ、サウシテ實際ニ於テハ、國家即チ政府ガ石炭採掘ヲ許可シタ爲ニ、其所有權ノ利益ヲ侵害サレテ居ル、斯様ニ私共ハ見ラレルト

思フ、今日ノ世ノ中ニ斯ウ云フコトガアル筈ガナイ、洵ニ懇フルニ所ナク、憲法デ以テ保障サレテ居ル所有權ノ利用收益ヲ害サレテ、サウシテ懇ヘル所ガナイ、斯ウ云フコトガアル筈ガナイ、何トカスノ如キ鑛業法デモ改正サレルナラバ、此事ハ何處ニカ觸レテ居ラナケレバナラヌト、私共ハ斯様ニ思ッテ居ル、所ガ何モサウ云フコトガナイ、ヤッパリ二、三ノモノヲ或ル必要ニ應ジテ加

ヘラレルト云フヤウナコトデ、何モ之ニ觸

レテ居ラス、是ハ別ニ建議モシテ置キマシタ、委員會ナドヲ設ケテ、是カラ徐ロニ御考慮ナサルコト、ハ思フノデアリマスガ、斯ウ云フ風デ荏苒推移シテ、何時委員會ガ設ケラレ、何時鑛業法ナルモノ、改正ニ現ハレテ來ルカ、甚ダ不安デアリマスカラ、此意味ニ於テ、政府當局ニ於テハ此改正中ニ御考ヘニナラヌノデアラウカ、又委員會設置ノ上ニ速ニ此方策ヲ立テ、貰ヒタイ、法律ニ規定ヲシテ、安心ノ行キヤウニ方法ヲ立テ、貰ヒタイト云フコトモ主張致シマシタガ、ソレニ對シテドウ云フ御考ヲ有ッテ居ラレルノデアリマスルカ、此二點ヲ此際御伺シタイト思フノデアリマス、ソレデ委員外トシテ御許シテ受ケタ譯ナノデアリマス、是ハ獨リ——私ハ福岡縣デアリマスガ、福岡縣バカリノ問題デハナイ、全國一般的ノコトデ、皆同ジヤウナ要求ヲ致シテ居リ、不安ヲ懷イテ居ルノデアリマス、ドウカ再三御面倒デゴザイマセウガ、御親切ナル御答辯ヲ得タイト思ヒマス

○岩切政府委員 只今樋口サンカラノ御質問デゴザイマシタガ、鑛害地問題ニ付キマシテハ、度々熱心ナル御質問、御希望ガアツタ譯デアリマシテ、政府ト致シマシテモ、

其度毎ニ答辯ハ申上ゲテ居ルノデアリマスガ、中々御希望ニ副フヤウナ運ビニ參リマセヌノデ、私共洵ニ恐縮致シテ居ル次第デアリマス、今日迄ハ只今御話ノ通り、多少ノ賠償ヤ多少ノ施設ハ致シテ居リマスケレドモ、其土地ノ人々ニ對シテ十分満足ヲ與ヘルヤウナ施設ナリ、補償ハ實ハ致シテ居ラナイノデアリマスカラ、左様ナ御質問ノアルコトハ無論當然ナコト、考ヘテ居リマス、ソコデ議會ニ於キマシテモ、委員會デモ拵ヘテ至急此仕事ヲ進メナイカト云フ御建議モアリマス、此點ハ或ハ前ニドナタカラ御答辯ガアツカト存ジマスガ、私モ先般樋口サンノ御質問ニ御答申上ゲマシタ通り、折角農林省トモ打合せマシテ、是非一ツサウ云フモノヲ拵ヘテ、何トカ途ヲ付ケテ行キタイト考ヘテ居リマス、唯御承知ノヤウニ、此委員ノ中ニハ田島君ヤ田尻君モ居ラレマスガ、役所ノ事務當局ガヤラウト致シマシテモ、中々三拍子揃ハナイト出来ナイヤウナコトガアリマシテ——大藏省ノ關係ヤ、法制其他ノ點デ、思フヤウニ行カナイ事情モ多クアリマス爲ニ、今日マデ至ッテ居リマセヌガ、衆議院等ノ御希望ガ絶エズ強調サレテ居ルト云フコトデアレバ、自然サウ云フ空氣ガ各省ノ間ニモ醸成サレ、

促進サレルト思ヒマス、商工省デ簡單ニ出來ルコトデアレバ、既ニ實現シテ居ルコトデアラウト思ヒマスガ、商工省ノ希望ガアリマシテモ、中々直グニハ出來ナイ、諸種ノ事情ニ妨ゲラレテ、今日マデ抛ッテ置クト云フコトハ、申譯ナイヤウナ感じガ致シテ居リマス、併シ農林當局トモ十分打合せマシテ、早く出來ルヤウニ努力シマシテ、愈々出來マシタラ、成案ヲ作ルト云フヤウニ、當局ノ方デハ進ミタイ覺悟ヲ有ッテ居リマス、モウ一ツノ點ハ、此度ノ鑛業法ノ改正ニ付「ニッケル」其他ノ數點ヲ極メテ輕少ニ改正シテ全體ノ改正ヲ何故ヤラナイカト云フ御質問ガゴザイマシタガ、是モ打明ケタコトヲ申上ゲマスト、此鑛業法ノ「ニッケル」其他ノ二三ノ點ヲ改正ヲ試ミマス爲ニ省議ヲ開キマシタ際モ、實ハ全般ノ改正ヲシナイノナラバ、寧ロ出サナイ方ガ宜イデヤナイカ、或ハ全般ノ改正ノ出來ルノヲ俟ッテ、一緒ニヤラウデヤナイカト云フ意見ガ、實ハアツノデアリマスケレドモ「ニッケル」或ハ其他ノ石膏等ノ問題ハ、極ク簡單ニ出來ルノデアリマスケレドモ、今ノ其他ノ點ニ對スル鑛業法ノ改正ハ、色々ナ事カラ困難ナ點モアリマスノデ、之ヲ一緒ニヤルコトヲ、ソレマデ待ツト云フコト

ニナリマス、或ハ來年ニナルカモ知レマセヌ、然ルニ軍事上ノ問題カラ「ニッケル」其他ノ問題ハ、非常ニ急ヲ要シテ居リマシタノデ、先ヅ取敢ヘズはダケ一ツヤラウデヤナイカト云フコトデ、省議ヲ決メマシテ、隨テ此案ガ出タノモ、實ハ遲レテ居ルヤウナコトデアリマスカラ、サウ云フ事情カラ、先ヅ手取早イモノカラ出シテ置イテ、サウシテ多少難カシイ所ノ、慎重考慮ヲ要スルヤウナ、其他ノ鑛業法ノ改正ハ後日ニ讓ル、併シソレモ一緒ニ出サウデヤナイカト云フ相談ヲ致シマシタ位デアリマスカラ、決シテ懶ケテ居ッタヤウナ譯デモナイノデアリマシテ、サウ云フ事情カラ此問題ダケガ改正案トシテ、今度提出サレタヤウナ次第デアリマス

○樋口典常君 只今政府委員カラ、相變ラズ御親切ナル御話ヲ承リマシテ、御厚意ノ點ハ感謝致シマス、御承知ノ通りニ、九年度デ時局匡救費モ、モウ打切りニナルト承知致シテ居リマスガ、サウスレバ殆ド鑛害復舊事業ト云フモノハ、手ノ著ケヤウガナイコトニナッテ來ルノデアリマス、政府ハ時局匡救、農村救済、殊ニ農家ト云フモノヲ中心ニ致シマシテ、方策ヲ立テ、居ラレルヤウニ思ハレルノデアリマス、是ガ今年打切ラレシマフト云フコトニナレバ、大體モウ農村救済、時局匡救ト云フコトモ、此鑛害被害ノ人々ニ對シテハ、及バナイコトニナッテ來ル、取除ケラレルコトニナル、ドウカ斯ノ如ク法律ノ上カラモ、憲法ノ保障ヲ得テ居ル所有權ト云フモノヲ侵害サレテ居ルシ、又政策ノ方面カラ云ッテモ、農村救済ト云フコトニ非常ニ力ヲ入レテ居ラレルガ、此モノダケハ其政策カラ取除キヲ受ケテ居ルト云フヤウナコトデモアルシ、旁々來年ハ私共ヲシテ、斯様ナ質問又陳情ナドヲ致サナイヤウニ、ドウカ委員會ナドヲ設ケラレ、篤ト御審議ノ上、適當ニ法律ヲ設ケテ救済ヲシテ戴キタイ、斯様ニ思フノデアリマス、是デ質問ハ終リマシタ

○横川委員長 他ニ本法案ニ對シマスル御質疑ハゴザイマセスカ

〔ナシ〕ト呼フ者アリ

○横川委員長 ナイヤウデアリマスルカラ、鑛業法中改正法律案ニ對シマスル質疑ハ、此程度デ打切りマス、本日ハ是ニテ散會致シマス、次會ハ公報ヲ以テ御通知申上ゲマス

午後二時二十四分散會